

記入例

通 勤 届

氏 名
職員番号

〇 〇 〇 〇
× × × × × ×

〇〇〇立△△△△学校長 様		令
勤務学校名	〇〇〇立△△△△学校長	
所 在 地	〇〇市□□□□ 〇-×-△	
職名・氏名	教諭・〇〇 〇〇	
住 居	〇〇郡××町大字△△□□□□番地 の〇	

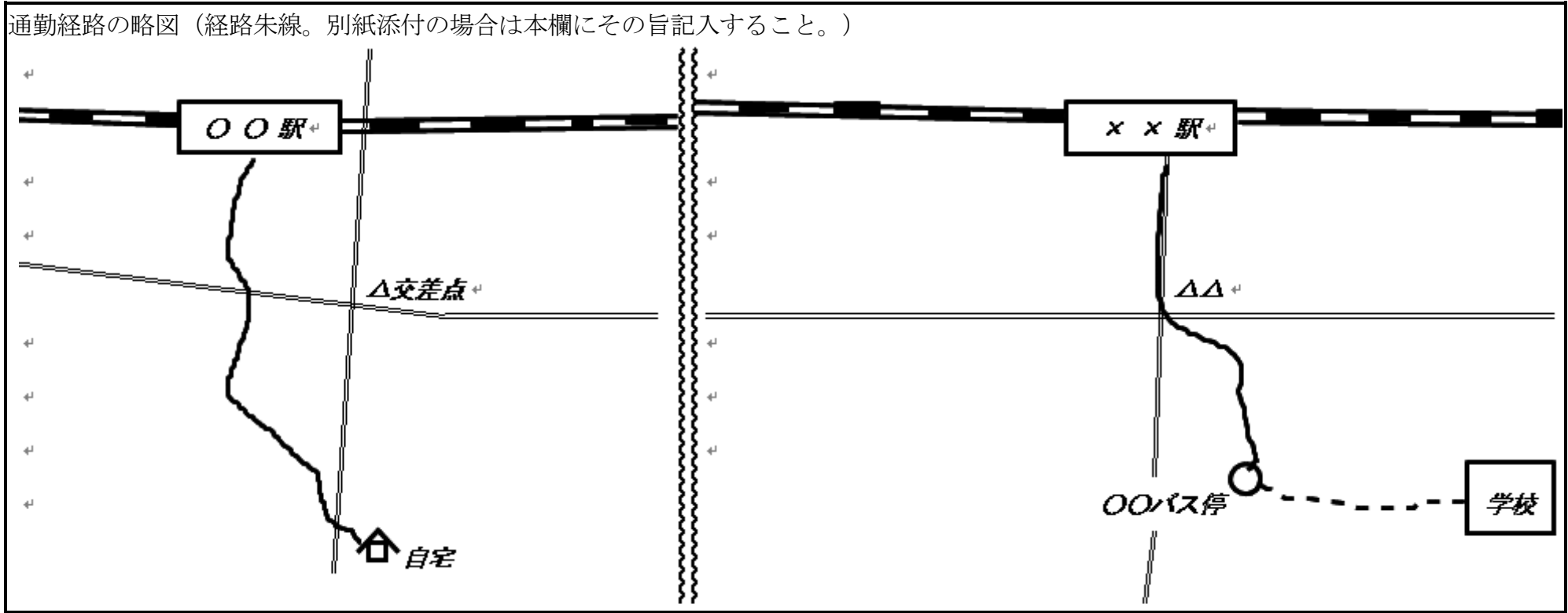
申請者の押印は不要。
この欄への記入は手書きのほか、ゴム印などでも可(記入は直筆に限らない)。
※扶養手当・住居手当等も同様。

変更
変更
担額の変更
年月日
年 4 月 1 日

の場合を含む。)

学校職員の通勤手当に関する規則第3条の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

順路	通勤方法の別	区 間	距 離	所要時間	乗車券等の種類	左欄の乗車券等の額	備 考
1	自動車	住居 から(経由)〇〇駅 まで	3. 0km	時間 5分		円	
2	JROO線	〇〇駅 から()××駅 まで	15. 6km	時間 18分	6箇月定期券	45,360 円	
3	△△バス	××駅西口から(△△ 経由)〇〇停 まで	4. 1km	時間 15分	チャージ式のICカード	200 円	
4	徒歩	〇〇停 から() 学校 まで	0. 3km	時間 4分		円	
5		から() まで	. km	時間 分		円	
6		から() まで	. km	時間 分		円	
他に利用できる 交通機関等の名称 及び利用区間等						総通勤距離	23 . 0km
						総所要時間	時間 42分



【新幹線鉄道等利用者のみ記入すること】 新幹線鉄道等を利用しない場合の通勤の経路及び方法等							
順路	通勤方法の別	区 間	距 離	所要時間	備 考		
1		住居 から(経由) まで	. km	時間 分			
2		から() まで	. km	時間 分			
3		から() まで	. km	時間 分			
4		から() まで	. km	時間 分			
5		から() まで	. km	時間 分			
6		から() まで	. km	時間 分			
他に利用できる 交通機関等の名称 及び利用区間等						総通勤距離	. km
						総所要時間	時間 分

- 記入上の注意
- この届には通常行っている通勤の実情のみを記入し、例外的な方法等は記入しない。
 - 「主な届出の理由」欄には、通勤届の主な理由の一つについて□にレ印を付する。
 - 「主な届出の理由」欄中「通勤経路の変更」には、勤務公署の所在地が変更したことによる通勤経路の変更を含み、「運賃等の負担額の変更」には勤務様態の変更（交代制勤務から普通勤務への変更等）による負担額の変更を含む。
 - 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自転車、〇〇線、〇〇新幹線等の別を記入する。
 - 「乗車券等の種類」欄には、通勤に使用する乗車券等（定期券（〇箇月）、〇枚綴回数券、優待乗車券等の別）を記入する。
 - 「左欄の乗車券等の額」欄には、通勤に使用する乗車券等（定期券（〇箇月）、〇枚綴回数券、優待乗車券等）の額を記入する。
 - 往路と復路が異なる場合は、「備考欄」にその旨と理由を記入する。
 - 通勤経路の略図（経路朱線）は、別紙添付として差し支えない。なお、この場合は「通勤経路の略図」欄にその旨を記入する。
 - 新幹線鉄道等を利用している者は、下欄に新幹線鉄道等を利用しない場合の通勤の経路及び方法等を記入する。

(裏面)

記入例

氏名	〇〇〇〇 ××××××
職員番号	

確認及び決定欄										令和3年4月1日受理			
普通交通機関等利用者	順路	算出の基礎となる普通交通機関等		定期券回数券その他別	運賃等の額の算出基礎	運賃等相当額	1箇月当たりの運賃等相当額	普通交通機関等認定の始期	支給月 (毎月支給は省略)	備考			
		普通交通機関等の名称	利用区間										
	1	JROO線	〇〇駅 ~ ××駅	6か月定期券	45,360円	(45,360円 6箇月)	7,560円	令和3年4月から	4,10				
	2	△△バス	××駅西口~ 〇〇停	チャージ式のICカード	200円×2×21×7.000/8.200	(7,170円 1箇月)	7,170円	令和3年4月から					
	3					(円 箇月)	円	年 月から					
4					(円 箇月)	円	年 月から						
自動車等の額 (自動車等の使用距離 3.0 km) (加算額 〇〇〇 円) XXXX 円													
普通交通機関等と自動車等の合計額 円						1箇月当たりの運賃等相当額の合計額 円							
1箇月当たりの運賃等相当額が55,000円を超えるとき					{55,000+()}×〔 箇月〕= 円 (差額2分の1相当額(20,000円が限度) 円)			年 月から					
新幹線鉄道等利用者	順路	算出の基礎となる新幹線鉄道等		定期券回数券その他別	特別料金等の額の算出基礎	特別料金等2分の1相当額	1箇月当たりの特別料金等2分の1相当額	新幹線鉄道等認定の始期	支給月 (毎月支給は省略)	備考			
		新幹線鉄道等の名称	利用区間										
	1					(円 箇月)	円	年 月から					
	2					(円 箇月)	円	年 月から					
1箇月当たりの特別料金等相当額が20,000円を超えるとき													
決定事項	条例第9条の5第1項 ☐ ☐ 第1号:交通機関 ☐ 第2号:自動車等使用 ☒ 第3号:併用 規則第8条の3 ☐ 条例第9条の5第1項 ☐ ☐ 条例第9条の5第3項該当:新幹線鉄道等(〇〇線区間)										備考		
	学校職員の給与に関する条例第9条の5第3項該当:新幹線鉄道等(〇〇線区間) 学校職員の通勤手当に関する規則の規定に従い上記のとおり確認し決定する。 職名 校長 令和3年4月5日 氏名 埼玉 太郎										取扱者確認欄 埼玉 大宮		

公印の押印は不要。
この欄の記入は手書きのほか、ゴム印
などでも可(記入は直筆に限らない)。

決裁の際にはこの欄に原則として、
署名(直筆のサイン)を行うこと。

※署名をする場合は、
名字又はフルネームを
自署すること。

運賃等改定、支給単位期間変更等及び返納に係る確認及び決定欄									
☐ 運賃等改定 ☐ 規定改正 年 月 日適用						自動車等			
☐ 支給単位期間変更						年 月適用		加算額 円	
普通交通機関等						55,000円を超えるとき 円			
順路	定期券等の別	運賃等相当額	1箇月当たりの運賃等相当額	普通交通機関等の認定の始期	支給月 (毎月支給は省略)	取扱者確認欄			
1		(円 箇月)	円	から					
2		(円 箇月)	円	から					
3		(円 箇月)	円	から					
4		(円 箇月)	円	から					
自動車等 (km) 円						55,000円を超えるとき 円			
1箇月当たりの運賃等相当額の合計額 円									
1箇月当たりの運賃等相当額が55,000円を超えるとき 年 月から						55,000円を超えるとき 円			
新幹線鉄道等									
順路	定期券等の別	特別料金等2分の1相当額	1箇月当たりの特別料金等2分の1相当額	新幹線鉄道等の認定の始期	支給月	取扱者確認欄			
1		(円 箇月)	円	年 月から					
2		(円 箇月)	円	年 月から					
1箇月当たりの特別料金等2分の1相当額が20,000円を超えるとき 年 月から						55,000円を超えるとき 円			
☐ 返納 返納事由(規則第12条の2第1項):									
対象普通交通機関等(新幹線鉄道等)		払戻金相当額(払戻金1/2相当額)の算出基礎		事由発生年月		取扱者確認欄			
1			円	年 月					
2			円	年 月					
3			円	年 月					
4			円	年 月					
年 月 日決定									
備考:									
取扱者確認欄									

記入例

住居手当認定簿

氏 名	
職員番号	(電算ゴム印)

届出の理由 ・発生(改定)年月日 ・内容	該当条文 (学校職員の給与に関する条例第9条の6)			学校職員の給与に関する条例第9条の6及び同条に基づく 住居手当に関する規則(昭和49年埼玉県教育委員会 40号)の規定に従い左記のとおり決定(改定)
提出(受理)年月日	決定家賃額			
令和3年4月1日発生 内容 新規	自 す ら る 居 住 宅 ☒ 第1項第1号 決定家賃額(70,000 円)	28,000 円 留守家族の住居手当の額 円	R3 年 4月分 から まで	令和3年 4月 5日 〇〇市立 〇〇小学校 校長 埼玉 太郎 確認欄 埼玉
令和3年4月5日提出 (受理)	留守家族が 居住する住宅 ☐ 第1項第2号 決定家賃額(円)	合計 28,000 円		
年 月 日発生 内容	自 す ら る 居 住 宅 ☐ 第1項第1号 決定家賃額(円)	自ら居住する住居手当の額 円 留守家族の住居手当の額 円	年 月分 から まで	氏名 確認欄
年 月 日提出 (受理)	留守家族が 居住する住宅 ☐ 第1項第2号 決定家賃額(円)	合計 円		
年 月 日発生 内容	自 す ら る 居 住 宅 ☐ 第1項第1号 決定家賃額(円)	自ら居住する住居手当の額 円 留守家族の住居手当の額 円	年 月分 から まで	氏名 確認欄
年 月 日提出 (受理)	留守家族が 居住する住宅 ☐ 第1項第2号 決定家賃額(円)	合計 円		
年 月 日発生 内容	自 す ら る 居 住 宅 ☐ 第1項第1号 決定家賃額(円)	自ら居住する住居手当の額 円 留守家族の住居手当の額 円	年 月分 から まで	職名 氏名 確認欄
年 月 日提出 (受理)	留守家族が 居住する住宅 ☐ 第1項第2号 決定家賃額(円)	合計 円		
年 月 日発生 内容	自 す ら る 居 住 宅 ☐ 第1項第1号 決定家賃額(円)	自ら居住する住居手当の額 円 留守家族の住居手当の額 円	年 月分 から まで	職名 氏名 確認欄
年 月 日提出 (受理)	留守家族が 居住する住宅 ☐ 第1項第2号 決定家賃額(円)	合計 円		
年 月 日発生 内容	自 す ら る 居 住 宅 ☐ 第1項第1号 決定家賃額(円)	自ら居住する住居手当の額 円 留守家族の住居手当の額 円	年 月分 から まで	職名 氏名 確認欄
年 月 日提出 (受理)	留守家族が 居住する住宅 ☐ 第1項第2号 決定家賃額(円)	合計 円		
備考:				

この欄への記入は手書きのほか、ゴム印などでも可(記入は直筆に限らない)。

決裁の際には、原則として決裁権者がこの欄に署名(直筆でのサイン)を行うこと。

※署名をする場合は、名字又はフルネームを自署すること。

記入例

扶 養 手 当 認 定 簿

氏 名	浦和 一郎					
職員番号	9	9	9	9	9	9

1 扶養親族の状況

扶 養 親 族 の 氏 名	続 柄	生 年 月 日 (加算開始時期)	届出提出 (受 理) 年 月 日	届出事実の 発 生 年 月 日	届 出 の 事 由	支給の 始期・終期 (満 22 歳年度末)
浦和 真紀	配 偶 者	平成 5年 1月 25日	R3年 4月 5日	R3年 4月 1日	新採用	R3年 4月分から
			年 月 日	年 月 日		年 月分まで
			年 月 日	年 月 日		年 月分から
			年 月 日	年 月 日		年 月分まで
		年 月 日 (年4月～)	年 月 日	年 月 日		年 月分から
			年 月 日	年 月 日		年 月分まで
		年 月 日 (年4月～)	年 月 日	年 月 日		年 月分から
			年 月 日	年 月 日		() 年(3) 月分まで
		年 月 日 (年4月～)	年 月 日	年 月 日		年 月分から
			年 月 日	年 月 日		() 年(3) 月分まで
		年 月 日 (年4月～)	年 月 日	年 月 日		年 月分から
			年 月 日	年 月 日		() 年(3) 月分まで
		年 月 日 (年4月～)	年 月 日	年 月 日		年 月分から
			年 月 日	年 月 日		() 年(3) 月分まで
		年 月 日 (年4月～)	年 月 日	年 月 日		年 月分から
			年 月 日	年 月 日		() 年(3) 月分まで
		年 月 日 (年4月～)	年 月 日	年 月 日		年 月分から
			年 月 日	年 月 日		() 年(3) 月分まで

記入上の注意

- 1 「生年月日（加算開始時期）」欄には、加算措置の対象となる子について、加算開始の時期を（ ）内に記入する。
- 2 「届出提出（受理）年月日」欄には、届出提出年月日を記入し、その日が届出受理日と異なる場合にあっては、届出受理日を（ ）書で付記する。
- 3 「支給の始期・終期（満 22 歳年度末）」欄の（ ）内には子・孫・弟妹が満 22 歳年度末により支給要件を喪失する時期を記入する。
- 4 子・孫・弟妹が満 22 歳年度末により支給要件を喪失した場合は、「届出提出（受理）年月日」欄及び「届出事実の発 生 年 月 日」欄の記入は要しない。なお、「届出の事由」欄には、「満 22 歳年度末」と記入する。

(別紙2) 代表的な様式の改正部分の記入例

記入例		額(改定)					所属の長の認定(確認)欄		
		定	扶	養	親	族	数	職名・氏名	確認
R3年 4月分 から	1人	この欄への記入は手書きのほか、ゴム印などでも可(記入は直筆に限らない)。					(確認)	職名・氏名	確認
							月	日	4・5
年 月分 から		円							
年 月分 から									
年 月分 から									
年 月分 から									
年 月分 から									
年 月分 から							. .		
年 月分 から							. .		
年 月分 から							. .		
年 月分 から							. .		
年 月分 から							. .		
年 月分 から							. .		
年 月分 から							. .		
年 月分 から							. .		

※署名をする場合は、名字又はフルネームを自署すること。

決裁の際には、原則として、決裁権者がこの欄に署名(直筆でのサイン)を行うこと。

3 備考 (扶養親族及び扶養手当認定上、特に必要な事項を記入)

--

記入例

教 育 業 務 連 絡 指 導 手 当 に 係 る 実 績 簿

令和 ○ 年 4 月分

主任等の 名 称	氏名・職員番号	日 曜 日																															計	手当額	備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木				
教務主任	(電算用ゴム印)	○	○	○	/	/	出張	○	○	○	○	/	/	○	出張	出張	○	○	/	/	○	○	○	○	○	/	/	○	○	/	年休	日 17	円 3,400	主任に充てた日4/1	
第1学年 学年主任	(電算用ゴム印)	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	出張	/	/	○	○	/	○	20	4,000	〃	
第2学年 学年主任	(電算用ゴム印)	○	○	出張	/	/	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	/	/	年休	○	○	○	○	/	/	○	○	/	○	19	3,800	〃	
第3学年 学年主任	(電算用ゴム印)	○	○	○	/	/	○	○	出張	○	○	/	/	○	○	○	○	○	/	/	○	○	出張	○	○	/	/	○	○	/	○	19	3,800	〃	
保健主事	(電算用ゴム印)	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	/	/	○	○	/	○	21	4,200	〃	
進路指導 主事	(電算用ゴム印)	○	○	○	/	/	○	○	○	○	年休	/	/	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	/	/	○	○	/	○	20	4,000	〃	
生徒指導 主事	(電算用ゴム印)	○	○	○	/	/	○	○	○	○	出張	/	/	○	○	○	○	出張	/	/	○	○	○	○	○	/	/	年休	○	/	○	18	3,600	〃	

決裁の際には、原則としてこの欄に署名
(直筆でのサイン)を行うこと。

決裁の際には、原則としてこの欄に署名
(直筆でのサイン)を行うこと。

備 考

- 主任等の名称欄には、支給対象である主任等に二以上充てた場合は、その旨を備考欄に記入する。
- この実績簿は会計年度毎に別冊とする。
- 従事した日は、○を記入する。
- この実績簿は、校長が前月分について確認のうえ保管する。
- 備考欄には、新たに主任等に充てられた年月日を記入し、その後は変更のあった場合のみ記入する。

※署名をする場合は、名
字又はフルネームを自署
すること。

確 認 欄		
校 長	教 頭	
埼玉	浦和	

記入例

修学旅行等に関する実績簿

(令和 ○ 年 6 月分)

行 事 の 種 別	修 学 旅 行			
上記認可年月日 認可番号	令和 ○ 年 5 月 1 5 日 ○○ 第 ×× 号	参加児童・生徒数 9 7 人		
旅 行 期 間	自 令和 ○ 年 6 月 1 1 日 5 時 3 0 分 至 令和 ○ 年 6 月 1 4 日 1 8 時 0 0 分			
旅行出発前の集合時刻	午前 午後 5 時 3 0 分			
旅行出発後の解散時刻	午前 午後 6 時 0 0 分			

従事者および従事時間等

職 名	氏 名 職 員 番 号	1 1 日	1 2 日	1 3 日	1 4 日	時間	円
教 諭	(電算用ゴム印)	時間 1 7	時間 1 6	時間 1 6	時間 1 2	時間	2 0, 4 0 0
教 諭	(電算用ゴム印)	1 7	1 6	1 6	1 2		2 0, 4 0 0
教 諭	(電算用ゴム印)	1 7	1 6	1 6	1 2		2 0, 4 0 0
教 諭	(電算用ゴム印)	1 7	1 6	1 6	1 2		2 0, 4 0 0
教 諭	(電算用ゴム印)	1 7	1 6	1 6	1 2		2 0, 4 0 0
教 諭	(電算用ゴム印)	1 7	1 6	1 6	1 2		2 0, 4 0 0
教 諭	(電算用ゴム印)	1 7	1 6	1 6	1 2		2 0, 4 0 0
教 諭	(電算用ゴム印)	1 7	1 6	1 6	1 2		2 0, 4 0 0

従事者の押印は不要。

決裁の際には、原則としてこの欄に署名
(直筆でのサイン)を行うこと。

上記 8 名の教員特殊業務手当の支給について認める。

※署名をする場合は、
名字又はフルネーム
を自署すること。

校 長		担当者
埼玉		浦和

(電算用ゴム印)

(令和 ○ 年 8 月分)

従事者職名 教諭 氏名

催(共催)
团 体

開催地

泊の有無

3号業務

4号業務

2,700

5 100

5, 100

5, 100

0

2,700

決裁の際には、原則としてこの欄に署名（直筆でのサイン）を行うこと。

注1：休日・
行った日に従事した場合は、その内容を
 と。

注2：太枠の中は記入しないこと。

手
当
額
計

15,300

5,400 円

合計

20,700円

上記の教員特殊業務手当の支給について確認する。

※署名をする場合は、
名字又はフルネーム
を自署すること。

校 長

担当者

琦玉

浦和

記入例

扶養・家族手当等に関する証明書

当事業所においては 申請者 ○ ○ ○ ○ に対し、

同人の	続 柄	氏 名	についての
	子	○ ○ □ □	

扶養・家族手当等は支給しておりません。

〇〇年 〇〇月 〇〇日

事業所名 × × × × 株式会社

取扱者氏名 代表取締役

連絡先 000 - 000 - 0000

証明者の押印は不要。

証明者の連絡先を記入する。

(別紙2) 代表的な様式の改正部分の記入例

記入例

埼玉県教育委員会教育長 様

市町村教育委員会教育
長及び学校長の公印の
押印は不要とした。

号
日

教育委員会教育長

学校長

教育事務所用の収
受印欄は削除した。

復職等に伴う給料調整について(内申・具申)
します。

記

復 職 等 に 伴 う 給

添付書類として提出す
る出勤簿について、原本
証明は不要とした。

所属所・コード(ゴム印)	氏名・職員番号(ゴム印)	職名	年齢	イ	育児休業	年月日
		教諭	31歳			R1.8.23
						復職等予定年月日
						R3.7.8
復職時等の前日の給料		(前回休職等種別・発令年月日)		(直近昇給時の給料)		
教育職 (2)	2 級 41 号給	H31.4.1 発令		級	号給	発令
H31.4.1からR2.3.31までの状況(1日も空けずに合算すること)				換算率	換算月数	
休職等の日数(今回復職等に係る休職等期間のみ)		7 月 9 日			月 日	
病休承認日数(週休日・休日等を含む全期間)		0 月 23 日			月 日	
勤務日数等(病休・介休以外の休暇を含む)		4 月 0 日			月 日	
その他の日数(他の日数に該当しない期間)		0 月 0 日			月 日	
				換算月数 合 計	月 日	

31年度		年度		年度		年度		年度		年度	
(合 算)		(合 算)		(合 算)		(合 算)		(合 算)		(合 算)	
月 日		月 日		月 日		月 日		月 日		月 日	
標準	調整	標準	調整	標準	調整	標準	調整	標準	調整	標準	調整
号	号	号	号	号	号	号	号	号	号	号	号

調整合計	決定表級号給
号	級 号給

記入例

旅行命令簿 (年 月分)

学校名		職名		氏名		居住市区 町 村 名		居 所 の 最 寄 駅	駅
発令月日	旅行月日	出 発 地	用 務	旅行方法	旅行者の押印は不要となった。			通 勤 手 当 と の 調 整	備 考
旅行命令 権 者		到 着 地	用 務 先	自家用車 使用理由					
月 日		市町村及び市町村教委の文書管理規程等に則り決裁を行うこと。						調整事由() 調整区間等: []	別途負担: ☐ 有
埼玉 太郎	(月 日)								
月 日	月 日	☐ 学校 ☐ 自宅						調整事由() 調整区間等: []	別途負担: ☐ 有
	月 日	☐ 学校 ☐ 自宅							
(泊 日)									
月 日	月 日	☐ 学校 ☐ 自宅						調整事由() 調整区間等: []	別途負担: ☐ 有
	月 日	☐ 学校 ☐ 自宅							
(泊 日)									
月 日	月 日	☐ 学校 ☐ 自宅						調整事由() 調整区間等: []	別途負担: ☐ 有
	月 日	☐ 学校 ☐ 自宅							
(泊 日)									
月 日	月 日	☐ 学校 ☐ 自宅						調整事由() 調整区間等: []	別途負担: ☐ 有
	月 日	☐ 学校 ☐ 自宅							
(泊 日)									

- (注) 1 旅行者は太線の枠内を記入すること。なお、訂正の方法については、記入要領を参照すること。
- 2 「用務」欄には、用務の内容がわかるよう具体的な用務名を、「用務先」欄には、用務先が特定できるようその存する市町村名等を含めて記入すること。
- 3 「旅行方法」欄、「自家用車使用理由」欄及び「調整事由」欄は下記の表を参照の上、該当する記号を記入すること。
- 4 「調整区間等」欄には、鉄道・バスの場合は定期券・回数券等の使用区間を、自家用車等の場合は通勤認定距離数をそれぞれ記入すること。
- 5 鉄道を利用する際に、上部の「居所の最寄駅」欄に記入した駅と異なる駅を利用した場合は、「備考」欄に当該利用駅名を記入すること。
- 6 出発地から最寄駅まで自家用車等を使用し、当該最寄駅から用務先まで鉄道を利用する場合は、「備考」欄に最寄駅の名称及び最寄駅までの実走行距離（小数点以下切捨て）を記入すること。

旅行方法	(ア) 鉄道 (イ) 路線バス (ウ) 自転車 (エ) 徒歩 (オ) 自家用車 (カ) 自家用車同乗 (キ) 原付等 (ク) 貸切バス・タクシー (ケ) 公用車 (コ) その他
自家用車等使用理由	(1) 用務先が複数 (2) 交通不便 (3) 緊急の業務 (4) 荷物・給与の運搬 (5) 授業との両立 (6) その他
調整事由	(A) 鉄道一定期券使用 (B) 鉄道一回数券等使用 (C) バス一定期券使用 (D) バス一回数券等使用 (E) 自家用車等使用

(別紙2) 代表的な様式の改正部分の記入例

別表第二(第七条関係)

保管用
または
提出用

記入例

普通旅費請求書 (年 月分)

			職名		氏名		居住市区 町 村 名		居所の最 寄駅区分		学校の最 寄駅区分		
	旅行月日	出 発 地	用 務	旅行方法	出発地から用務 先及び到着地 までの直線距離	駅名・陸路	鉄道賃	車 賃	旅行雑費	その他	予算種別	通 勤 手 当 と の 調 整	備 考
		到 着 地	用 務 先			市区町村名	km 円	km 円	円 日 当		計		
	月 日 (泊 日)	☐ 学校 ☐ 自宅			☐ す べ て 4km以内 ☐ 4km超				円	円		調整事由() 調整区間等: []	☐ 県外・引率旅費 別途負担: ☐ 有
	月 日 (泊 日)	☐ 学校 ☐ 自宅			☐ す べ て 4km以内 ☐ 4km超				円	円		調整事由() 調整区間等: []	☐ 県外・引率旅費 別途負担: ☐ 有
	月 日 (泊 日)	☐ 学校 ☐ 自宅			☐ す べ て 4km以内 ☐ 4km超				円	円		調整事由() 調整区間等: []	☐ 県外・引率旅費 別途負担: ☐ 有
	月 日 (泊 日)	☐ 学校 ☐ 自宅			☐ す べ て 4km以内 ☐ 4km超				円	円		調整事由() 調整区間等: []	☐ 県外・引率旅費 別途負担: ☐ 有
	月 日 (泊 日)	☐ 学校 ☐ 自宅			☐ す べ て 4km以内 ☐ 4km超				円	円		調整事由() 調整区間等: []	☐ 県外・引率旅費 別途負担: ☐ 有
	月 日 (泊 日)	☐ 学校 ☐ 自宅			☐ す べ て 4km以内 ☐ 4km超				円	円		調整事由() 調整区間等: []	☐ 県外・引率旅費 別途負担: ☐ 有
	月 日 (泊 日)	☐ 学校 ☐ 自宅			☐ す べ て 4km以内 ☐ 4km超				円	円		調整事由() 調整区間等: []	☐ 県外・引率旅費 別途負担: ☐ 有
	月 日 (泊 日)	☐ 学校 ☐ 自宅			☐ す べ て 4km以内 ☐ 4km超				円	円		調整事由() 調整区間等: []	☐ 県外・引率旅費 別途負担: ☐ 有
経 路 等	原則として、旅行命令権者が内容を 確認後、氏名を記載(方法は直筆に 限らない)すること。						額 費)	円	(参 考) 請 求 者 確 認	浦和	請求月日 月 日		
								円	旅行命 令 確 認	埼玉			
									承 認	太郎			

(注)「出発地から用務先及び到着地までの直線距離」欄の「すべて4 km以内」、「4 km超」の確認及び「市区町村名」欄の記入は、全行程自家用車等使用の場合のみ行うこと。

旅行方法	(ア) 鉄道 (イ) 路線バス (ウ) 自転車 (エ) 徒歩 (オ) 自家用車 (カ) 自家用車同乗 (キ) 原付等 (ク) 貸切バス・タクシー (ケ) 公用車 (コ) その他
調整事由	(A) 鉄道－定期券使用 (B) 鉄道－回数券等使用 (C) バス－定期券使用 (D) バス－回数券等使用 (E) 自家用車等使用

2) 代表的な様式の改正部分の記入例

別紙第 1

市町村名を記入する欄を追加した。

旅費請求書集計表

市町村名	学校名・コード (ゴム印使用)	受付年月日	支払年月日	旅費事務担当者名
				電 話 番 号
〇〇 市	〇〇〇学校 × × A 〇 〇	※記入しない	※記入しない	〇〇 〇〇 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

年度	予算種別	支出の理由及び目的	請求金額	遡及金額	備 考
〇〇	〇 1	〇 月分 普通旅費	7 1, 1 0 9 円	円	
			円	円	
			円	円	
			円	円	
			円	円	
合 計			7 1, 1 0 9 円	円	